

## 平成20年度「東通原子力建設準備事務所消防訓練」を実施しました。

11月26日（水）、当社東通原子力発電所構内での火災発生時における迅速かつ的確な初動対応を目的として、東通消防署の協力の下、「東通原子力建設準備事務所消防訓練」を実施しました。

訓練は、発電所建設予定地内にある「沈澱池」付近において火災が発生したという想定でおこなわれ、通報訓練、非難連絡訓練のほか、東通消防署による沈澱池内の水を活用した放水訓練等を実施しました。

訓練終了後、東通消防署長から講評をいただき、「初期消火活動の重要性」「作業前の危険・予知活動の徹底」などについてアドバイスを頂くとともに、「これからも無災害で世界に誇れる安全再優先のプラントを建設してください」とのお言葉を頂きました。

当所では、これからも、万が一の災害時に備えた自主的な訓練活動を継続実施してまいります。

